

8. 学部・学科ポリシー／卒業要件／履修科目一覧

医療福祉学部

8-8 医療福祉・マネジメント学科

8-8 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科

8-8-1 教育研究上の目的

医療福祉学部の教育研究上の目的

医療福祉経営、診療情報管理、医療情報・医事、社会福祉、精神保健福祉、介護福祉の各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、医療福祉の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた医療福祉施設経営者・管理者、診療情報管理士、医療情報・医事の専門職業人、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等の人材を育成する。

医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科の教育研究上の目的

医療福祉・マネジメント学科は、医療福祉経営、診療情報管理、医療情報・医事、社会福祉、精神保健福祉、介護福祉の各分野について、必要な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。

8-8-2 アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、社会福祉及び医療経営管理に従事する専門職として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち、日々進化し続ける医療福祉介護分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 医療福祉・マネジメント学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した基礎知識と技能にあたる語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、コミュニケーション能力、また、人々の生活や社会の構造等を理解するための科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

医療・福祉・介護分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、社会福祉及び医療経営管理の専門職として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、医療・福祉・介護分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協調的に連携し協働する態度を身につけていること。

8-8-3 ディプロマ・ポリシー

医療福祉・マネジメント学科では所定の単位を修得し、次に掲げる学科の特性を考慮した学科ディプロマ・ポリシーを達成した学生に学位を授与する。

DP1：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、「共に生きる社会」を実現するための社会的責任観、倫理観を身につけている。

DP2：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として必要な医学、社会福祉学、経営学等の基礎知識を身につけている。

DP3：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、対人支援と業務の遂行に係る専門知識と技術を養い、様々な人との適切な人間関係を構築することができる。

DP4：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、科学的知識に基づいた技術を身につけ、その技術を用いた適切な支援や業務の遂行を行うことができる。

DP5：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、自職種と他職種を理解し、多職種連携による効果的な支援と業務の遂行を行うことができる。

DP6：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、身につけた知識や技術を統合的に用い、様々な状況に応じた効果的な支援と業務の遂行を行うことができる。

DP7：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理者・医療事務職等を目指す者として、生涯学習の重要性を知り、よりよい支援や業務を遂行するために、新しい知識の追求や技術の研鑽に努める意欲や能力を培う。

8-8-4 カリキュラム・ポリシー

医療福祉・マネジメント学科では教育目標を学生が達成できるよう、次の方針に則り教育課程を編成・実施する。

CP1：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の基礎および専門的知識・技術を体系的に学び、適切かつ効果的な支援および業務のあり方について理解するための科目を設定する。

CP2：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の知識・技術・専門職としての価値観を総合的に活用し、課題に応じた創造的な支援や業務の遂行を行うことのできる能力を養うための科目を設定する。

CP3：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の知識・技術を用いて、総合的な医療福祉の支援を多職種と連携して行うことのできるコミュニケーション能力や応用力を養うための科目を設定する。

CP4：社会福祉および医療経営管理の専門従事者として高い倫理観と向上心を持ち、多様な人々と協働する力、主体的に問題を解決する力、社会的責任感を養うための科目を設定する。

学業の成績は、授業参加態度、試験成績評価、レポート評価、課題達成状況などシラバスに記載される到達目標の学修到達度を評価して判断する。

8-8-5 教育目標

<1 年次 (SBOs1) >

- CP1：社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的教養や知識を修得する。
- CP2：基礎的な知識を応用して、具体的な課題を解決する方法を考えることができる。
- CP3：社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な論理的思考、コミュニケーション能力を修得する。
- CP4：社会福祉および医療経営管理の専門職を志す学生として、高い倫理観と責任感、豊かな人間性を自ら主体的に学ぶことができる。

<2 年次 (SBOs2) >

- CP1：社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的な専門知識・技術を修得する。
- CP2：基礎的な専門知識・技術を応用して、具体的な課題を解決する基礎的な技術と能力を修得する。
- CP3：社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的な課題分析力・解決力を修得する。
- CP4：他の専門分野にも関心を持ち学びの幅を広げるとともに、他者と積極的に関わり協働する姿勢を持つことができる。

<3 年次 (SBOs3) >

- CP1：社会福祉および医療経営管理の従事者の専門的知識・技術の実践的な活用方法を修得する。
- CP2：専門知識・技術を応用して、具体的な課題を解決する実践的な技術と能力を修得する。
- CP3：社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を用い、多職種と連携して具体的な解決策を検討できる。
- CP4：関連職種との連携の中で、リーダーシップを発揮し、自職種の役割や責務を果たすことができる。

<4 年次 (SBOs4) >

- CP1：社会福祉および医療経営管理の従事者としてより高い専門的知識・技術を自ら学び、修得する。
- CP2：専門知識・技術を応用して、課題に応じた具体的な解決策を自ら創造し、実践できる。
- CP3：社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を用い、多職種と連携して具体的な解決策を検討しつつ実践することができる。
- CP4：社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を応用し、多様な人々と協働しつつ、創造的な実践を展開することができる。

8-8-6 コース選択について

医療福祉・マネジメント学科では、次の 2 つのコース^{*1} を選択して学修することになります。

医療福祉コース	
介護福祉専攻	社会福祉専攻
入学時または 2 年次選択。国家資格「介護福祉士」の資格取得を目指します。 「介護福祉士」は、専門的知識と技術をもって、認知症や寝たきりのお年より、障害があるために日常生活を営むことが困難な方達に対して、入浴、食事、排泄等の援助を行う介護の専門職です。 *介護福祉専攻については、加えて社会福祉専攻・精神保健福祉専攻いずれかひとつを専攻することも可能です。	国家資格「社会福祉士」の資格取得を目指します。「社会福祉士」は、身体上や精神上の障害により、また、環境上の理由により日常生活を営むことが困難な高齢者や障害者、児童等の福祉に関する相談に応じ、助言や指導、福祉サービスの提供を行う専門職です。 *社会福祉専攻と精神保健福祉専攻のうち、1 つもしくは 2 つを専攻することになります。
精神保健福祉専攻	
国家資格「精神保健福祉士」の資格取得を目指します。 「精神保健福祉士」は、保健、医療、福祉等の専門的知識及び技術をもって、こころの病を抱えている人々やその家族からの相談に乗り、地域で快適に生活できるように支援する専門職です。 *社会福祉専攻と精神保健福祉専攻のうち、1 つもしくは 2 つを専攻することになります。	
診療情報管理・経営コース	
診療情報管理士を目指す	複数の公的資格の資格取得を目指す
公的資格「診療情報管理士」の資格取得を目指します。 「診療情報管理士」は、患者さんの治療内容や病状、検査記録等が書かれた診療記録（カルテ）の処理と管理を専門に行う医療事務の専門職であり、病院の安全管理や経営を行いうえで欠かせない存在です。	複数のマネジメントに関する公的資格の資格取得を目指します。医学や生活機能の知識をベースに、医事や経理、情報処理、経営の基礎、マーケティング、最先端の医療福祉動向など、医療福祉のマネジメントに不可欠な知識を修得します。

- 1 年次は医療、福祉、マネジメント（経営）の基礎を幅広く学び、2 年次より各自の選択により 2 つのコース^{*1}（介護福祉専攻は入学時または 2 年次選択）のうち 1 つコースを選択し、それぞれの専門分野の学修をすすめます。
- コース選択の支援として、概論的な講義科目の受講はもちろんですが、必修科目である「入門ゼミ」において、それぞれの専門性や学ぶべき知識・技術、さらには職業像などを研究したり、それぞれの臨床現場を見学したりしながら、各人の関心と適性をもとに自らが選択できるように学修支援が行われます。
- 1 年次前期にはコース選択に関するガイダンスを行い、これらを通して、1 年修了時にコース希望票を提出することになっています（介護福祉専攻所属の学生については、「社会福祉士」、「精神保健福祉士」の国家試験を受験するか選択してください）。

医療福祉・マネジメント学科は所属コースにより、卒業要件等が異なります。

次ページ以降のコース別卒業要件、進級条件、科目履修条件、国家試験受験要件に係る指定選択科目を参照し、学科の指導に従って履修してください。

【医療福祉コース】

8-8-7 (医療福祉コース) 卒業要件

下記に定める卒業に必要な単位数（必修科目すべてと選択科目）を修得しなければなりません。なお、必修科目については、「8-8-11 授業科目一覧」を参照してください。

(1) 卒業に必要な単位数【医療福祉コース 2025（令和7）年度入学生】

授業科目の区分		最 低 单 位 数	
		必 修	選 択
総合教育科目	人間系	2単位	12単位以上 (8単位以上)
	社会系	3単位	
	自然・情報系	2単位	
	総合系	1単位	
	外国語系	4単位 (5単位) ※1	
	保健体育系		※1※2
	小 計	12単位 (13単位) ※1	12単位以上 (11単位以上または13単位以上) ※1※2
専門教育科目	専門基礎科目	学部共通	91単位以上※2
		学科専門基礎	
		小 計	
	専門科目	6単位	
	小 計	9単位	
合 計		21単位 (22単位) ※1	103単位以上 (102単位以上または104単位以上) ※1※2
総 計		124単位以上 (124単位以上または126単位以上) ※1※2	

※1 () 内の単位は留学生の単位を表す。留学生については後述の「8-10 留学生の日本語履修条件」

を参照すること。

※2 介護福祉専攻は、指定選択科目の単位を修得していること。

8-8-8 (医療福祉コース) 進級条件

【介護福祉専攻】

(1) 1 学年から 2 学年への進級条件

1 年次の総単位数を 20 単位以上、修得していること。

(2) 2 学年から 3 学年への進級条件

次の科目的単位をすべて修得していること。

- 「人間学」、「我が国の社会福祉・医療保障政策の知識」、「社会学」、「医療必修」、「こころとからだのしくみ I (身体)」、「こころとからだのしくみ II (精神)」、「介護の基本 I」、「生活支援技術 I (生活支援)」、「人間関係とチームケア」
(※転学部生および 2 年次に介護福祉専攻を選択した学生については、「我が国社会福祉・医療保障政策の知識」、「医療必修」は進級条件の対象としない。)

【介護福祉専攻以外】

(1) 1 学年から 2 学年への進級条件

1 年次の総単位数を 20 単位以上、修得していること。

(2) 2 学年から 3 学年への進級条件

次の科目の単位をすべて修得していること

- 「英語講読 1」「英語講読 2」「英語 CALL1」「英語 CALL2」「大学入門講座」「入門ゼミ」「社会福祉の原理と政策 I」「ソーシャルワーク演習 I」「医学概論」「ソーシャルワークの基盤と専門職 I」

8-8-9 (医療福祉コース) 科目履修条件

【介護福祉専攻】

(1) 介護実習 I

「こころとからだのしくみ I (身体)」、「生活支援技術 I (生活支援)」の単位を修得していること。

(2) 介護実習 II

2 年次前期までに開講される専門教育科目における介護指定選択科目 (※「こころとからだのしくみ III」を除く) の単位をすべて修得していること。

(3) 履修登録上限単位数

すべての学年・コースにおいて、1 年間に履修登録できる単位数を 50 単位未満とする。ただし、介護福祉専攻に所属する者のうち、「社会福祉士国家試験」、「精神保健福祉士国家試験」を受験しようとする場合、また専攻を 2 年次に選択した場合は個別に認める場合がある。

(4) 日本語履修条件 (留学生のみ)

「8-10 留学生の日本語履修条件」を参照すること。

【社会福祉専攻】

(1) 「ソーシャルワーク実習 I」「ソーシャルワーク実習指導」

2年次前期までに開講される「社会福祉士国家試験」受験に必要な科目の単位をすべて修得していること。

- 「社会福祉の原理と政策 I」「ソーシャルワークの基盤と専門職 I」「医学概論」「社会学」「ソーシャルワーク演習 I」「ソーシャルワークの基盤と専門職 II」「ソーシャルワークの理論と方法 I」「地域福祉と包括的支援体制 I」「社会保障 I」「障害者福祉」「高齢者福祉」「児童・家庭福祉」「心理学と心理的支援」「ソーシャルワーク演習 II」

(2) 「ソーシャルワーク実習 II」

2年次後期までに開講される「社会福祉士国家試験」受験に必要な科目の単位をすべて修得していること。

- 「ソーシャルワークの理論と方法 II」「地域福祉と包括的支援体制 II」「社会保障 II」「ソーシャルワーク演習 III」「ソーシャルワーク実習 I」
*「介護実習 II」修了者は、「ソーシャルワーク実習 I」は免除

(3) 日本語履修条件（留学生のみ）

「8-10 留学生の日本語履修条件」を参照すること。

【精神保健福祉専攻】

(1) 「メンタルヘルスソーシャルワークの理論と方法」

「ソーシャルワークの理論と方法 I」の単位を修得していること。

(2) 「メンタルヘルスソーシャルワーク演習」、「メンタルヘルスソーシャルワーク実習指導」および「メンタルヘルスソーシャルワーク実習 A」または「メンタルヘルスソーシャルワーク実習 B」

3年次までに開講される「精神保健福祉士国家試験」受験に必要な科目の単位をすべて修得していること。（「メンタルヘルスソーシャルワーク実習 A」は、「ソーシャルワーク実習 I・II」「ソーシャルワーク実習指導」を修得している者が対象である）

- 「社会福祉の原理と政策 I」「ソーシャルワークの基盤と専門職 I」「医学概論」「社会学」「ソーシャルワーク演習 I」「ソーシャルワークの理論と方法 I」「ソーシャルワークの理論と方法 II」「地域福祉と包括的支援体制 I」「地域福祉と包括的支援体制 II」「社会保障 I」「社会保障 II」「障害者福祉」「心理学と心理的支援」「精神保健福祉の原理」「現代の精神保健の課題と支援」「精神医学と精神医療」「権利擁護を支える法制度」「社会福祉の原理と政策 II」「社会福祉調査の基礎」「刑事司法と福祉」「メンタルヘルスソーシャルワークの理論と方法」「精神保健福祉制度論」「精神障害リハビリテーション論」

(3) 日本語履修条件（留学生のみ）

「8-10 留学生の日本語履修条件」を参照すること。

8-8-10（医療福祉コース） 国家試験受験要件に係る指定選択科目

【介護福祉専攻】

(1) 「介護福祉専攻」の学生で、「社会福祉士国家試験」の受験を希望する者は、「社会福祉士国家試験」受験要件に係る指定選択科目（※「ソーシャルワーク実習Ⅰ」を除く）を履修すること。

ただし、「社会福祉士国家試験」受験要件に係る指定選択科目は、本専攻の卒業に必要な科目ではない。

(2) 「介護福祉専攻」の学生で、「精神保健福祉士国家試験」の受験を希望する者は、「精神保健福祉士国家試験」受験要件に係る指定選択科目を履修すること。

ただし、「精神保健福祉士国家試験」受験要件に係る指定選択科目は、本専攻の卒業に必要な科目ではない。

【社会福祉専攻】

「社会福祉士国家試験」受験希望者は、専門教育科目の下記指定選択科目を必ず履修すること。

- 「ソーシャルワーク演習Ⅳ」
- 「ソーシャルワーク実習Ⅰ」
- 「ソーシャルワーク実習Ⅱ」
- 「ソーシャルワーク実習指導」

【精神保健福祉専攻】

「精神保健福祉士国家試験」受験希望者は、専門教育科目の下記指定選択科目を必ず履修すること。

- 「メンタルヘルスソーシャルワーク演習」
- 「メンタルヘルスソーシャルワーク実習指導」
- 「メンタルヘルスソーシャルワーク実習A」または「メンタルヘルスソーシャルワーク実習B」

【診療情報管理・経営コース】

8-8-7 (診療情報管理・経営コース) 卒業要件

下記に定める卒業に必要な単位数（必修科目すべてと選択科目）を修得しなければなりません。なお、必修科目については、「8-8-11 授業科目一覧」を参照してください。

(1) 卒業に必要な単位数 【診療情報管理・経営コース 2025 (令和7) 年度入学生】

授業科目の区分		最 低 单 位 数	
		必 修	選 択
総合教育科目	人間系		16単位以上 (12単位以上) ※1
	社会系	1単位	
	自然・情報系	2単位	
	総合系	1単位	
	外国語系	4単位 (5単位) ※1	
	保健体育系		
小 計		8単位 (9単位) ※1	16単位以上 (15単位以上または17単位以上) ※1
専門教育科目	専門基礎科目	学部共通	29単位以上
		学科専門基礎	
		小 計	
	専門科目	68単位	
	小 計	71単位	
合 計		79単位 (80単位) ※1	45単位以上 (44単位以上または46単位以上) ※1
総 計		124単位以上 (124単位以上または126単位以上) ※1	

※1 () 内の単位は留学生の単位を表す。留学生については後述の「8-10 留学生の日本語履修条件」を参照すること。

8-8-8 (診療情報管理・経営コース) 進級条件

(1) 1 学年から 2 学年への進級条件

1 年次の総単位数を 20 単位以上、修得していること。

(2) 2 学年から 3 学年への進級条件

2 年次までの年次指定の診療情報管理・経営コース必修科目 18 科目のうち「関連職種連携論」を除く 17 科目をすべて含め、64 単位以上修得していること。

8-8-9 (診療情報管理・経営コース) 科目履修条件

(1) 日本語履修条件 (留学生のみ)

「8-10 留学生の日本語履修条件」を参照すること。

8-8-11 授業科目一覧（総合教育科目：医療福祉・マネジメント学科）

○：必修、—：履修不可

介：介護指定選択 社精：社会・精神共通指定選択 社：社会指定選択 精：精神指定選択

（介：介以外は履修不可、社精：介も履修可、社：精介も履修可、精：社介も履修可）

授業科目の名称	配当年次	単位数		時間	コース別必選		備 考	ナシリングコード
		必修	選択		医療 福祉	診療・ 経営		
人間系	文学論	1 2 3 4		2	30			OH-0101-77C
	演劇論	1 2 3 4		1	15			OH-0102-77C
	心理学	1 2 3 4		2	30			OH-0104-77C
	哲学	1 2 3 4		2	30			OH-0105-77C
	コミュニケーション概論	1 2 3 4		2	30	介※		OH-0106-17A
	雑談と傾聴～話す力と聴く力～	1 2 3 4		2	30			OH-0107-77C
	人間学	1 2 3 4		2	30	○		OH-0108-17A
	歴史学	1 2 3 4		2	30			OH-0109-77C
	倫理学	1 2 3 4		2	30			OH-0110-77C
	宗教学	1 2 3 4		2	30			OH-0111-77C
	日本近現代史	1 2 3 4		2	30			OH-0112-77C
	文化人類学	1 2 3 4		2	30			OH-0113-77C
	教育学	1 2 3 4		2	30			OH-0114-77C
	教育方法論	1 2 3 4		2	30			OH-0115-77C
	死生学・死を通して生を考える	1 2 3 4		2	30			OH-0116-77C
	生きがい論	1 2 3 4		2	30			OH-0117-77C
総合教育科目	法学	1 2 3 4		2	30			OH-0201-77C
	日本国憲法	1 2 3 4		2	30			OH-0202-77C
	法と道徳・倫理	1 2 3 4		2	30			OH-0203-77C
	社会学	1 2 3 4		2	30	○		OH-0206-17A
	日本政治経済論	1 2 3 4		2	30			OH-0207-77C
	マスメディア論	1 2 3 4		2	30			OH-0208-77C
	福祉経済学	1 2 3 4		2	30			OH-0217-77C
	アジア諸国の経済・社会・文化	1 2 3 4		2	30			OH-0212-77C
	国際関係論	1 2 3 4		2	30			OH-0223-77C
	世界の経済	1 2 3 4		2	30			OH-0220-77C
	国際医療福祉論	1 2 3 4		2	30			OH-0224-77C
	組織運営管理論	1 2 3 4		2	30			OH-0222-77C
	海外保健福祉事情 I (講義)	2 3 4		1	30			OH-0226-72H
	海外保健福祉事情 II (実習)	2 3 4		1	45			OH-0227-72H
	我が国の社会福祉・医療保障政策の知識	1 2 3 4	1		30	○ ○		OH-0228-17A
	地球環境論	1 2 3 4		2	30			OH-0229-77C
	ボランティア論	1 2 3 4		2	30			OH-0230-77C
	ボランティアコーディネート論	1 2 3 4		2	30			OH-0231-77C
	手話入門	1 2 3 4		2	30			OH-0232-77C
	経済の仕組み	1 2 3 4		2	30			OH-0218-77C
	経済の歴史	1 2 3 4		2	30			OH-0219-77C
自然・情報系	統計学	1 2 3 4		2	30			OH-0301-77C
	疫学・保健医療統計学	1 2 3 4		2	30			OH-0304-77C
	数学	1 2 3 4		2	30			OH-0305-77C
	物理学	1 2 3 4		2	30			OH-0306-77C
	化学	1 2 3 4		2	30			OH-0309-77C
	生物学	1 2 3 4		2	30			OH-0312-77A
	コンピュータの基礎	1 2 3 4		2	30			OH-0314-77A
	データリテラシー	1 2 3 4	1		30	○ ○		OH-0318-17A
	医療データサイエンス I (DS 基礎)	2 3 4		1	30			OH-0320-72F
	医療データサイエンス II (AI 基礎)	2 3 4		1	30			OH-0321-72F
	医療必修・医療の倫理とプロ意識・医療情報・	1 2 3 4	1		30	○ ○		OH-0323-17A
	医学／医療史	1 2 3 4		2	30			OH-0324-77C
	人間工学	1 2 3 4		2	30			OH-0325-77C

※「コミュニケーション概論」は、介以外も履修可

○：必修、—：履修不可

介：介護指定選択 社精：社会・精神共通指定選択 社：社会指定選択 精：精神指定選択

(介：介以外は履修不可、社精：介も履修可、社：精介も履修可、精：社介も履修可)

授業科目の名称	配当年次	単位数		時間	コース別必選		備考	ナンバリングコード
		必修	選択		医療・福祉	診療・経営		
総合系	大学入門講座・医療人・社会人として成長するために-	1	1	30	○	○		OH-0401-11B
	郷土論～栃木学～	1 2 3 4		1 15				OH-0402-77C
	医療福祉教養講義	1 2 3 4		1 15				OH-0403-77C
	メディカルマナー入門	1 2 3 4		2 30				OH-0404-77C
	総合講義－超高齢社会で認知症と向き合う－	1 2 3 4		1 15				OH-0405-77C
	総合講義(現代社会をどう見るか)	1 2 3 4		1 15				OH-0406-77C
	食と人間	1 2 3 4		1 15				OH-0407-77C
	持続可能な発展	1 2 3 4		2 30				OH-0409-77C
総合教育科目	ボランティア実践	1 2 3 4		1 15				OH-0412-77I
	英語講読 1(Primary)	1	1	30	○	○		OH-0501-11E
	英語講読 2(Basic)	1	1	30	○	○		OH-0502-11E
	英語講読 3(Intermediate)	2 3 4		1 30				OH-0503-82F
	英語講読 4(Advanced)	2 3 4		1 30				OH-0504-82F
	英語 CALL1(Primary)	1	1	30	○	○		OH-0505-11E
	英語 CALL2(Basic)	1	1	30	○	○		OH-0506-11E
	英語会話 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0514-70F
	英語会話 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0515-70F
	英語会話 3(Intermediate)	2 3 4		1 30				OH-0516-82F
	英語会話 4(Advanced)	2 3 4		1 30				OH-0517-82F
	聖書英語 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0518-70F
	聖書英語 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0519-70F
	医学英語 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0520-70F
	医学英語 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0521-70F
	英語リスニング 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0522-70F
	英語リスニング 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0523-70F
	英語ライティング 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0524-70F
	英語ライティング 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0525-70F
	英語医療通訳入門 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0527-70F
	英語医療通訳入門 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0528-70F
	資格英語 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0529-70F
	資格英語 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0530-70F
	基礎英文法 1(Primary)	1 2 3 4		1 30				OH-0531-70F
	基礎英文法 2(Basic)	1 2 3 4		1 30				OH-0532-70F
	上級英語会話 1(発展)	1 2 3 4		1 30				OH-0534-80F
	上級英語会話 2(総合)	1 2 3 4		1 30				OH-0535-80F
外国語系	フランス語入門	1 2 3 4		1 30				OH-0601-70F
	フランス語基礎	1 2 3 4		1 30				OH-0602-70F
	ドイツ語入門	1 2 3 4		1 30				OH-0604-70F
	ドイツ語基礎	1 2 3 4		1 30				OH-0606-70F
	スペイン語入門	1 2 3 4		1 30				OH-0609-70C
	スペイン語基礎	1 2 3 4		1 30				OH-0610-70C
	中国語入門	1 2 3 4		1 30				OH-0612-70C
	中国語基礎	1 2 3 4		1 30				OH-0613-70C
	韓国語入門	1 2 3 4		1 30				OH-0616-70C
	韓国語基礎	1 2 3 4		1 30				OH-0617-70C
保健体育系	健康科学理論	1 2 3 4		1 15				OH-0701-77C
	健康科学実践	1 2 3 4		1 30				OH-0702-77I

(注意) 留学生はこの表に示された条件と異なる外国語系科目を履修する

「8-10-4 留学生用外国語系科目一覧」参照

8-8-11 授業科目一覧（専門教育科目：医療福祉・マネジメント学科）

○：必修、—：履修不可

介：介護指定選択 社精：社会・精神共通指定選択 社：社会指定選択 精：精神指定選択

（介：介以外は履修不可、社精：介も履修可、社：精介も履修可、精：社介も履修可）

授業科目の名称	配当年次	単位数		時間	コース別必選		備考	ナンバリングコード
		必修	選択		医療・福祉	診療・経営		
専門基礎／学部共通	公衆衛生学	1 2 3 4		2 30				OH-1001-77C
	救急医学	2 3 4		1 15				OH-1002-72C
	微生物と病気	1 2 3 4		2 30				OH-1003-77C
	リハビリテーション概論	1 2 3 4		2 30				OH-1004-77C
	関連職種連携論	2	2	30	○ ○			OH-1005-12B
	看護論	1		2 30				OH-1022-71C
	ケアマネジメント論	1 2 3 4		1 15				OH-1006-77C
	ケースワーク論	1 2 3 4		1 15				OH-1007-77C
	医療管理学	1 2 3 4		2 30				OH-1008-77C
	保健医療福祉制度論	1 2 3 4		2 30				OH-1009-77C
	社会福祉学	1 2 3 4		2 30				OH-1010-77C
	臨床心理学概論	1 2 3 4		2 30				OH-1011-77C
	福祉支援工学概論	1 2 3 4		2 30				OH-1013-77C
	関連職種連携ワーク	3	1	30	○ ○			OH-1014-13E
	関連職種連携実習		4	1 45				OH-1015-74H
	リスクマネジメント論	3 4		2 30				OH-1016-73C
	電子カルテシステム入門	2 3 4		1 15				OH-1017-72C
	レクリエーション概論	2 3 4		1 15				OH-1019-72C
専門教育科目	入門ゼミ	1 2	1	30	○ ○			OH-3A01-11E
	こころとからだのしくみ I (身体)	1 2		2 30	介 —			OH-3C01-11A
	こころとからだのしくみ II (精神)	1 2		2 30	介 —			OH-3C02-11A
	医学概論	1 2		2 30	社精			OH-3E01-11A
	医療概論	1 2		2 30		○		OH-3H01-11A
	人体構造・機能論	1 2		2 30		○		OH-3H02-11A
	社会福祉の原理と政策 I	1 2		2 30	○			OH-3B01-11A
	ソーシャルワークの基盤と専門職 I	1 2		2 30	社精			OH-3E02-11A
	ソーシャルワークの基盤と専門職 II	1 2		2 30	社			OH-3D01-11A
	介護の基本 I (介護福祉士の職務・職業倫理等)	1 2		4 60	介 —			OH-3C03-11A
	生活支援技術 I (生活支援)	1 2		2 30	介 —			OH-3C04-11A
	人間関係とチームケア	1 2		2 30	介 —			OH-3C05-11A
	医療管理総論	1 2		2 30		○		OH-3H03-11A
	経営学 I (基礎)	1 2		2 30		○		OH-3I01-11A
	経営学 II (応用)	1 2		2 30		○		OH-3I02-11A
	簿記論 I (基礎)	1 2		2 30		○		OH-3I03-11A
	簿記論 II (応用)	1 2		2 30				OH-3I04-71A
	臨床医学総論	1 2		2 30		○		OH-3H04-11A
	ソーシャルワーク演習 I	1 2		1 30	○			OH-3B02-11D
	診療情報・マネジメント基礎演習	1 2		1 30		○		OH-3G01-11B
専門	こころとからだのしくみ III (生活支援)	2 3		4 60	介 —			OH-3C06-22A
	コミュニケーション技術	2 3		4 60	介 —			OH-3C07-22A
	介護の基本 II (自立に向けた介護等)	2 3		4 60	介 —			OH-3C08-22A
	介護過程 I (介護過程の意義・展開)	2 3		4 60	介 —			OH-3C09-22A
	障害の理解	2 3		4 60	介 —			OH-3C10-22A
	生活支援技術 II (身支度・移動の介護)	2 3		4 60	介 —			OH-3C11-22A
	生活支援技術 III (入浴・排泄・食事の介護)	2 3		4 60	介 —			OH-3C12-22A
	生活支援技術 IV (住環境・家事)	2 3		4 60	介 —			OH-3C13-22A
	生活支援技術 V (睡眠・終末期の介護)	2 3		2 30	介 —			OH-3C14-22A
	医療的ケア論 I	2 3		1 15	介 —			OH-3C15-22A
	介護実習 I (多様な施設における実習)	2 3		2 90	介 —			OH-3C16-22G
	介護総合演習 I (基礎)	2 3		2 60	介 —			OH-3C17-22D
	医療管理各論 I (病院管理)	2 3		2 30		○		OH-3H05-22A
	医療管理各論 II (医療保険・介護保険制度)	2 3		2 30		○		OH-3H06-22A
	医療管理各論 III (医療安全・医療の質管理)	2 3		2 30		○		OH-3H07-22A
	保健医療情報学	2 3		2 30		○		OH-3H08-22A
	医療統計 I (統計理論)	2 3		2 30		○		OH-3H09-22A
	医療統計 II (病院統計・疾病統計)	2 3		2 30		○		OH-3H10-22A
	医療情報統計演習	2 3		1 30				OH-3H11-82F

○：必修、—：履修不可

介：介護指定選択 社精：社会・精神共通指定選択 社：社会指定選択 精：精神指定選択

(介：介以外は履修不可、社精：介も履修可、社：精介も履修可、精：社介も履修可)

専門教育科目	授業科目の名称	配当年次	単位数		時間	コース別必選		備考	ナパリングコード
			必修	選択		医療・福祉	診療・経営		
	臨床医学各論 A(新生物と消化器・泌尿器系)	1 2		2	30		○		OH-3H12-11A
	臨床医学各論 B(精神・神経・感覺器と皮膚・筋・骨格系)	1 2		2	30		○		OH-3H13-11A
	臨床医学各論 C(感染症と血液・代謝・内分泌等)	2 3		2	30		○		OH-3H14-22A
	臨床医学各論 D(循環器・呼吸器と周産期系)	2 3		2	30		○		OH-3H15-22A
	ゼミナール I (基礎)	2		2	60	—	○		OH-3G02-22E
	経営学演習 I (基礎)	2 3 4		1	30	—			OH-3I05-82F
	経営学演習 II (応用)	2 3 4		1	30	—			OH-3I06-82F
	診療報酬請求論 I (初級)	2 3		2	30		○		OH-3I07-22A
	簿記論 III (商業簿記)	2 3 4		2	30				OH-3I08-82C
	簿記論 IV (工業簿記)	2 3 4		2	30				OH-3I09-82C
	ソーシャルワーク演習 II	2 3		1	30	社	—		OH-3D09-22D
	ソーシャルワーク演習 III	2 3		1	30	社	—		OH-3D10-22D
	認知症の理解	2 3		4	60	介	—		OH-3C18-22A
	発達と老化の理解	2 3		4	60	介	—		OH-3C19-22A
	社会保障 I	2 3 4		2	30	社精			OH-3E03-22A
	社会保障 II	2 3 4		2	30	社精			OH-3E04-22A
	ソーシャルワークの理論と方法 I	2 3 4		2	30	社精			OH-3E05-22A
	ソーシャルワークの理論と方法 II	2 3 4		2	30	社精			OH-3E06-22A
	児童・家庭福祉	2 3 4		2	30	社			OH-3D02-22A
	障害者福祉	2 3 4		2	30	社精			OH-3E07-22A
	地域福祉と包括的支援体制 I	2 3 4		2	30	社精			OH-3E08-22A
	地域福祉と包括的支援体制 II	2 3 4		2	30	社精			OH-3E09-22A
	高齢者福祉	2 3 4		2	30	社			OH-3D03-22A
	精神医学と精神医療	2 3 4		4	60	精			OH-3F01-22A
	現代の精神保健の課題と支援	2 3 4		4	60	精			OH-3F02-22A
	精神保健福祉の原理	2 3 4		4	60	精			OH-3F03-22A
	心理学と心理的支援	2 3 4		2	30	○			OH-3B03-22A
	医学・医療用語	2 3 4		2	30		○		OH-3H16-17A
	薬学概論	2 3 4		2	30				OH-3H17-82C
	会計学	2 3 4		2	30		○		OH-3I10-22B
	ファイナンス論	2 3 4		2	30		○		OH-3I11-22B
	アカウンティング論 I (基礎)	2 3 4		2	30		○		OH-3I12-22B
	アカウンティング論 II (応用)	3 4		2	30				OH-3I13-93C
	経営戦略論	3 4		2	30				OH-3I14-93B
	ソーシャルワーク実習指導	2 3 4		3	90	社	—		OH-3D13-62D
	ソーシャルワーク実習 I	2		2	90	社	—		OH-3D14-62G
	介護の基本 III (リスクマネジメント・連携等)	3 4		4	60	介	—		OH-3C20-33A
	介護過程 II (介護過程の実践的展開)	3 4		4	60	介	—		OH-3C21-33A
	介護過程 III (介護過程とチームアプローチ)	3 4		2	30	介	—		OH-3C22-33A
	介護総合演習 II (応用)	3 4		2	60	介	—		OH-3C23-33D
	生活支援技術 VI (形態別に応じた介護)	3 4		4	60	介	—		OH-3C24-33A
	医療的ケア論 II	3 4		2	30	介	—		OH-3C25-33A
	医療的ケア論 III	3 4		2	30	介	—		OH-3C26-33A
	医療的ケア論 IV (演習)	3 4		1	30	介	—		OH-3C27-33D
	介護実習 II (ケアプラン作成)	3 4		4	180	介	—		OH-3C28-33G
	介護実習 III (ケアプラン実施)	3 4		4	180	介	—		OH-3C29-33G
	ゼミナール II (応用)	3		2	60	—	○		OH-3G03-33E
	診療情報管理 I (法令・諸規則)	2 3 4		2	30				OH-3H18-92A
	診療情報管理 II (診療情報管理士の実務)	3 4		2	30				OH-3H19-93A
	診療情報管理 III (DPC・医師事務作業補助・がん登録)	3 4		2	30				OH-3H20-93A
	診療報酬請求論 II (中級)	2		2	30				OH-3I15-92A
	病院施設管理論	3		2	30	—	○		OH-3G04-33A
	病院管理演習 I (基礎)	3		1	30	—	○		OH-3G05-33D
	病院管理演習 II (応用)	3		1	30	—	○		OH-3G06-33D
	病院実習	3		4	180	—	○		OH-3G07-33G

8-8-11 授業科目一覧（専門教育科目：医療福祉・マネジメント学科）

○：必修、—：履修不可

介：介護指定選択 社精：社会・精神共通指定選択 社：社会指定選択 精：精神指定選択

（介：介以外は履修不可、社精：介も履修可、社：精介も履修可、精：社介も履修可）

授業科目の名称	配当年次	単位数		時間	コース別必選		備考	ナンバリングコード
		必修	選択		医療	診療・ 福祉		
専門教育科目	ソーシャルワークの理論と方法III	3	4	2	30	社		OH-3D04-33A
	ソーシャルワークの理論と方法IV	3	4	2	30	社		OH-3D05-33A
	医療ソーシャルワーク論	3	4	2	30			OH-3E14-93C
	権利擁護を支える法制度	3	4	2	30	社精		OH-3E10-33A
	貧困に対する支援	3	4	2	30	社		OH-3D06-33A
	刑事司法と福祉	3	4	2	30	社精		OH-3E11-33A
	社会福祉調査の基礎	3	4	2	30	社精		OH-3E12-33A
	福祉サービスの組織と経営	3	4	2	30	社		OH-3D07-33A
	社会福祉の原理と政策II	3	4	2	30	社精		OH-3E13-33A
	メンタルヘルスソーシャルワークの理論と方法	3	4	4	60	精		OH-3F04-33A
	精神保健福祉制度論	3	4	2	30	精		OH-3F05-33A
	精神障害リハビリテーション論	3	4	2	30	精		OH-3F06-33A
	ソーシャルワーク演習IV	3	4	1	30	社	—	OH-3D11-63D
	ソーシャルワーク演習V	3	4	1	30	社	—	OH-3D12-33D
	ソーシャルワーク実習II	3	4	4	180	社	—	OH-3D15-33G
	保健医療と福祉	3	4	2	30	社		OH-3D08-33A
	マーケティング論	2	3	4	2	30	○	OH-3I16-32B
	国際統計分類I(国際疾病分類)	2	3	4	2	30		OH-3H21-92A
	国際統計分類II(分類コードの実際)	3	4	2	30			OH-3H22-93A
	診療情報管理演習I(基礎)	3	4	1	30	—		OH-3H23-93F
	診療情報管理演習II(専門A)	3	4	1	30	—		OH-3H24-93F
	診療情報管理演習III(専門B)	3	4	1	30	—		OH-3H25-93F
	診療情報管理特別演習	3	4	1	30	—		OH-3H26-93F
	実践課題演習I(初級)	3		1	30	—	○	OH-3G08-23F
	実践課題演習II(基礎)	3		1	30	—	○	OH-3G09-23F
	実践課題演習III(応用)	4		1	30	—	○	OH-3G10-34F
	実践課題演習IV(発展)	4		1	30	—	○	OH-3G11-34F
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		2	60	—		OH-3E15-94F
	医療ソーシャルワーク実習	4		4	180	—		OH-3E16-94I
	医療福祉実習指導	4		1	30	—		OH-3E17-94F
	医療福祉実習	4		2	90	—		OH-3E18-94I
	介護福祉特別講義I	4		2	30	—		OH-3C30-94C
	介護福祉特別講義II	4		2	30	—		OH-3C31-94C
	介護福祉特別講義III	4		2	30	—		OH-3C32-94C
	社会福祉特別講義I(人と社会)	4		2	30	—		OH-3D16-94C
	社会福祉特別講義II(相談援助)	4		2	30	—		OH-3D17-94C
	社会福祉特別講義III(地域福祉)	4		2	30	—		OH-3D18-94C
	社会福祉特別講義IV(福祉とサービスの知識)	4		2	30	—		OH-3D19-94C
	社会福祉特別講義V(関連サービスの知識)	4		2	30	—		OH-3D20-94C
	メンタルヘルスソーシャルワーク演習	4		3	90	精	—	OH-3F07-64D
	メンタルヘルスソーシャルワーク実習指導	4		3	90	精	—	OH-3F08-64D
	メンタルヘルスソーシャルワーク実習A	4		4	180	精	—	SW実習I IIの履修者 OH-3F09-64G
	メンタルヘルスソーシャルワーク実習B	4		5	225	精	—	はA、それ以外はBを OH-3F10-64G
	精神保健福祉特別講義I(基礎)	4		2	30	—		OH-3F11-94C
	精神保健福祉特別講義II(応用)	4		2	30	—		OH-3F12-94C
	医療マネジメント特別講義I(基礎)	4		1	30	—		OH-3G12-94B
	医療マネジメント特別講義II(応用)	4		1	30	—		OH-3G13-94B
	卒業研究	4		4	180	—	○	OH-3A02-34K

医療福祉・マネジメント学科DP-教育目標カリキュラムマップ 【2025(令和7)年度以降入学生版】

		ディプロマ・ポリシー(DP)							
各年次の教育目標 (到達目標・SBOs)	1年次	【DP1】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、「共に生きる社会」を実現するための社会的責任観、倫理観を身につけています。	【DP2】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として必要な医学、社会福祉学、経営学等の基礎知識を身につけています。	【DP3】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、対人支援と業務の遂行に係る専門知識と技術を養い、様々な人との適切な人間関係を構築することができる。	【DP4】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、科学的知識に基づいた技術を身につけ、その技術を用いた適切な支援や業務の遂行を行うことができる。	【DP5】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、自職種と他職種を理解し、多職種連携による効果的な支援と業務の遂行を行なうことができる。	【DP6】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、身につけた知識や技術を統合的に用い、様々な状況に応じた効果的な支援と業務の遂行を行なうことができる。	【DP7】 医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、生涯学習の重要性を知り、よりよい支援や業務を遂行するために、新しい知識の追求や技術の研鑽に努める意欲や能力を培う。	
		【SBOs1/CP1】 ①社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的教養や知識を修得する	【DP1/SBOs1/CP1】 英語講読1・2、英語CALL1・2 文学論、演劇論、哲学、雑談と傾聴、歴史論、倫理論、宗教学、日本近現代史、文化人類学、教育学、教育方法論、死生学、生きがい論、法学、日本国憲法、法と道德・倫理、日本政治経済論、マスメディア論、福祉経済学、アジア諸国の経済・社会・文化世界の経済、国際医療福祉論、組織運営管理論、地球環境論、ボランティア論、ボランティアコーディネート論、手話入門、経済の仕組み、経済の歴史、医学／医療史、人間工学、掘土論、医療福祉教養講義、メディカルマナー入門、総合講義-超高齢社会で認知症と向き合う、総合講義(現代社会をどう見るか)食と人間、持続可能な発展、ボランティア実践【総合教育科目(外国語系)】健康科学理論、健康科学実践	【DP2/SBOs1/CP1】 我が国の社会福祉・医療保障政策の知識 データリテラシー 医療管理総論(診・経) 経営学Ⅰ・Ⅱ(診・経) 簿記論Ⅰ(診・経) 臨床医学総論(診・経) 臨床医学各論A・B(診・経) 疫学・保健医療統計学、数学・物理学、化学、公衆衛生学、微生物と病気 ケアマネジメント論、ケースワーク論 医療管理学、保健医療福祉制度論 社会福祉学、臨床心理学概論	【DP3/SBOs1/CP1】 人間関係とチームケア(介)	【DP4/SBOs1/CP1】 簿記論Ⅱ	【DP5/SBOs1/CP1】 リハビリテーション概論、看護論、福祉支援工学概論	【DP6/SBOs1/CP1】	【DP7/SBOs1/CP1】
		【SBOs1/CP2】 ②基礎的な知識を応用して、具体的な課題を解決する方法を考えることができる	【DP1/SBOs1/CP2】 入門ゼミ	【DP2/SBOs1/CP2】	【DP3/SBOs1/CP2】	【DP4/SBOs1/CP2】	【DP5/SBOs1/CP2】	【DP6/SBOs1/CP2】	【DP7/SBOs1/CP2】
		【SBOs1/CP3】 ③社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な論理的思考、コミュニケーション能力を修得する	【DP1/SBOs1/CP3】	【DP2/SBOs1/CP3】	【DP3/SBOs1/CP3】	【DP4/SBOs1/CP3】 ソーシャルワーク演習Ⅰ(介)(社)(精) 診療情報・マネジメント基礎演習(診・経) 生活支援技術Ⅰ(介)	【DP5/SBOs1/CP3】	【DP6/SBOs1/CP3】	【DP7/SBOs1/CP3】
		【SBOs1/CP4】 ④社会福祉および医療経営管理の専門職を目指す学生として、高い倫理観と責任感、豊かな人間性を自ら主体的に学ぶことができる	【DP1/SBOs1/CP4】 医療必修 大学入門講座 人間学(介)(社)(精)	【DP2/SBOs1/CP4】 医療概論(診・経) コミュニケーション概論(介) 心理学、国際関係論、統計学、生物学、コンピュータの基礎	【DP3/SBOs1/CP4】 社会学(介)(社)(精) 社会福祉の原理と政策Ⅰ(介)(社)(精) 人体構造・機能論(診・経) こことからだのしくみⅠ・Ⅱ(介) 介護の基本Ⅰ(介) 医学概論(社)(精) ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ(社)(精) ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ(社)	【DP4/SBOs1/CP4】	【DP5/SBOs1/CP4】	【DP6/SBOs1/CP4】	【DP7/SBOs1/CP4】
		【SBOs2/CP1】 ①社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的な専門知識・技術を修得する	【DP1/SBOs2/CP1】 英語講読3・4、英語会話3・4	【DP2/SBOs2/CP1】 医療管理各論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(診・経) 保健医療情報学(診・経) 医療統計Ⅰ・Ⅱ(診・経) 臨床医学各論C・D(診・経) 診療報酬請求論Ⅰ(診・経) 医学・医療用語(診・経) 会計学(診・経) ファイナンス論(診・経) アカウンティング論Ⅰ(診・経) マーケティング論(診・経) 救急医学 薬事概論 診療報酬請求論Ⅱ 国際統計分類1	【DP3/SBOs2/CP1】 心理論と心理的支持(介)(社)(精) こことからだのしくみⅢ(介) 介護の基本Ⅱ(介) 介護過程Ⅰ(介) 障害の理解(介) 認知症の理解(介) 発達と老化的理解(介) 社会保障Ⅰ・Ⅱ(社)(精) ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ・Ⅱ(社)(精) 児童・家庭福祉(社) 障害者福祉(社)(精) 地域福祉と包括的支援体制Ⅰ・Ⅱ(社)(精) 高齢者福祉(社) 精神医学と精神医療(精) 現代の精神保健の課題と支援(精) 精神保健福祉の原理(精)	【DP4/SBOs2/CP1】 医療情報統計演習 経営学演習Ⅰ・Ⅱ 簿記論Ⅲ・Ⅳ	【DP5/SBOs2/CP1】 電子カルテシステム入門	【DP6/SBOs2/CP1】	【DP7/SBOs2/CP1】
		【SBOs2/CP2】 ②基礎的な専門知識・技術を応用して、具体的な課題を解決する基礎的な技術と能力を修得する	【DP1/SBOs2/CP2】	【DP2/SBOs2/CP2】	【DP3/SBOs2/CP2】	【DP4/SBOs2/CP2】 コミュニケーション技術(介) 生活支援技術Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ(介) 医療的ケア論(介) 介護総合演習Ⅰ(介) ソーシャルワーク演習Ⅱ・Ⅲ(社) 医療データサイエンスⅠ・Ⅱ レクリエーション概論	【DP5/SBOs2/CP2】	【DP6/SBOs2/CP2】	【DP7/SBOs2/CP2】
		【SBOs2/CP3】 ③社会福祉および医療経営管理の従事者に必要な基礎的な課題分析力・解決力を修得する	【DP1/SBOs2/CP3】	【DP2/SBOs2/CP3】	【DP3/SBOs2/CP3】 セミナーⅠ(診・経)	【DP4/SBOs2/CP3】	【DP5/SBOs2/CP3】	【DP6/SBOs2/CP3】 介護実習Ⅰ(介) ソーシャルワーク実習指導(社) ソーシャルワーク実習Ⅰ(社)	【DP7/SBOs2/CP3】
		【SBOs2/CP4】 ④他の専門分野にも関心を持ち学びの幅を広げるとともに、他者と積極的に関わり協働する姿勢を持つことができる	【DP1/SBOs2/CP4】 海外保健福祉事情Ⅰ・Ⅱ	【DP2/SBOs2/CP4】	【DP3/SBOs2/CP4】	【DP4/SBOs2/CP4】	【DP5/SBOs2/CP4】 関連職種連携論	【DP6/SBOs2/CP4】	【DP7/SBOs2/CP4】

ディプロマ・ポリシー(DP)								
各年次の教育目標 (到達目標・SBOs)	【DP1】医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、「共に生きる社会」を実現するための社会的責任観、倫理観を身につけている。							
	【SBOs3/CP1】①社会福祉および医療経営管理の従事者の専門的知識・技術の実践的な活用方法を修得する	【DP1/SBOs3/CP1】	【DP2/SBOs3/CP1】リスクマネジメント論 アカウンティング論Ⅱ 経営戦略論 診療情報管理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 国際統計分類Ⅱ	【DP3/SBOs3/CP1】介護の基本Ⅲ(介) 介護過程Ⅱ・Ⅲ(介) ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ・Ⅳ(社) 権利擁護を支える法制度(社)(精) 貧困に対する支援(社) 刑事司法と福祉(社)(精) 社会福祉調査の基礎(社)(精) 福祉サービスの組織と経営(社) 社会福祉の原理と政策Ⅱ(社)(精) メンタルヘルスソーシャルワークの理論と方法(精) 精神保健福祉制度論(精) 精神障害リハビリテーション論(精) 保健医療と福祉(社) 医療ソーシャルワーク論	【DP4/SBOs3/CP1】医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、対人支援と業務の遂行に係る専門知識と技術を養い、様々な人との適切な人間関係を構築することができる。	【DP5/SBOs3/CP1】医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、科医学的知識に基づいた技術を身につけ、その技術を用いた適切な支援と業務の遂行を行うことができる。	【DP6/SBOs3/CP1】医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、身につけた知識や技術を統合的に用い、様々な状況に応じた効果的な支援と業務の遂行を行うことができる。	【DP7/SBOs3/CP1】医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、生涯学習の重要性を知り、よりよい支援や業務を遂行するために、新しい知識の追求や技術の研鑽に努める意欲や能力を培う。
	【SBOs3/CP2】②専門知識・技術を応用して、具体的な課題を解決する実践的な技術と能力を修得する	【DP1/SBOs3/CP2】	【DP2/SBOs3/CP2】	【DP3/SBOs3/CP2】	【DP4/SBOs3/CP2】介護総合演習Ⅱ(介) 生活支援技術Ⅵ(介) 医療のケア論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(介) ソーシャルワーク演習Ⅳ・V(社)	【DP5/SBOs3/CP2】	【DP6/SBOs3/CP2】病院施設管理論(診・経) 実践課題演習I・II(診・経)	【DP7/SBOs3/CP2】実践課題演習I・II(診・経)
	【SBOs3/CP3】③社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を用い、多職種連携して具体的な解決策を検討できる	【DP1/SBOs3/CP3】	【DP2/SBOs3/CP3】	【DP3/SBOs3/CP3】	【DP4/SBOs3/CP3】セミナーⅡ(診・経)	【DP5/SBOs3/CP3】	【DP6/SBOs3/CP3】病院管理演習I・II(診・経) 病院実習(診・経) 介護実習Ⅱ・Ⅲ(介) ソーシャルワーク実習指導(社) ソーシャルワーク実習Ⅱ(社)	【DP7/SBOs3/CP3】
	【SBOs3/CP4】④関連職種との連携の中で、リーダーシップを発揮し、自職種の役割や責務を果たすことができる	【DP1/SBOs3/CP4】	【DP2/SBOs3/CP4】	【DP3/SBOs3/CP4】	【DP4/SBOs3/CP4】	【DP5/SBOs3/CP4】関連職種連携ワーク	【DP6/SBOs3/CP4】	【DP7/SBOs3/CP4】
4年次	【SBOs4/CP1】①社会福祉および医療経営管理の従事者としてより高い専門的知識・技術を自ら学び、修得する	【DP1/SBOs4/CP1】	【DP2/SBOs4/CP1】	【DP3/SBOs4/CP1】	【DP4/SBOs4/CP1】メンタルヘルスソーシャルワーク演習(精)	【DP5/SBOs4/CP1】	【DP6/SBOs4/CP1】	【DP7/SBOs4/CP1】介護福祉特別講義 I・II・III 社会福祉特別講義 I・II・III・IV・V 精神保健福祉特別講義 I・II 医療マネジメント特別講義 I・II
	【SBOs4/CP2】②専門知識・技術を応用して、課題に応じた具体的な解決策を自ら創造し、実践できる	【DP1/SBOs4/CP2】	【DP2/SBOs4/CP2】	【DP3/SBOs4/CP2】	【DP4/SBOs4/CP2】	【DP5/SBOs4/CP2】	【DP6/SBOs4/CP2】	【DP7/SBOs4/CP2】実践課題演習Ⅲ・IV(診・経)
	【SBOs4/CP3】③社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を用い、多職種連携して具体的な解決策を検討しつつ実践することができる	【DP1/SBOs4/CP3】	【DP2/SBOs4/CP3】	【DP3/SBOs4/CP3】	【DP4/SBOs4/CP3】	【DP5/SBOs4/CP3】関連職種連携実習	【DP6/SBOs4/CP3】メンタルヘルスソーシャルワーク実習指導(精) メンタルヘルスソーシャルワーク実習A・B(精) 医療ソーシャルワーク実習 医療ソーシャルワーク指導 医療福祉実習	【DP7/SBOs4/CP3】
	【SBOs4/CP4】④社会福祉および医療経営管理の専門知識・技術を応用し、多様な人々と協働しつつ、創造的な実践を展開することができる	【DP1/SBOs4/CP4】	【DP2/SBOs4/CP4】	【DP3/SBOs4/CP4】	【DP4/SBOs4/CP4】	【DP5/SBOs4/CP4】	【DP6/SBOs4/CP4】	【DP7/SBOs4/CP4】卒業研究(診・経)

医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 履修系統図【2025(令和7)年度入学生から】

ディプロマ・ポリシー

医療福祉・マネジメント学科では所定の単位を修得し、次に掲げる学科の特性を考慮した学科ディプロマ・ポリシーを達成した学生に学位を授与する。

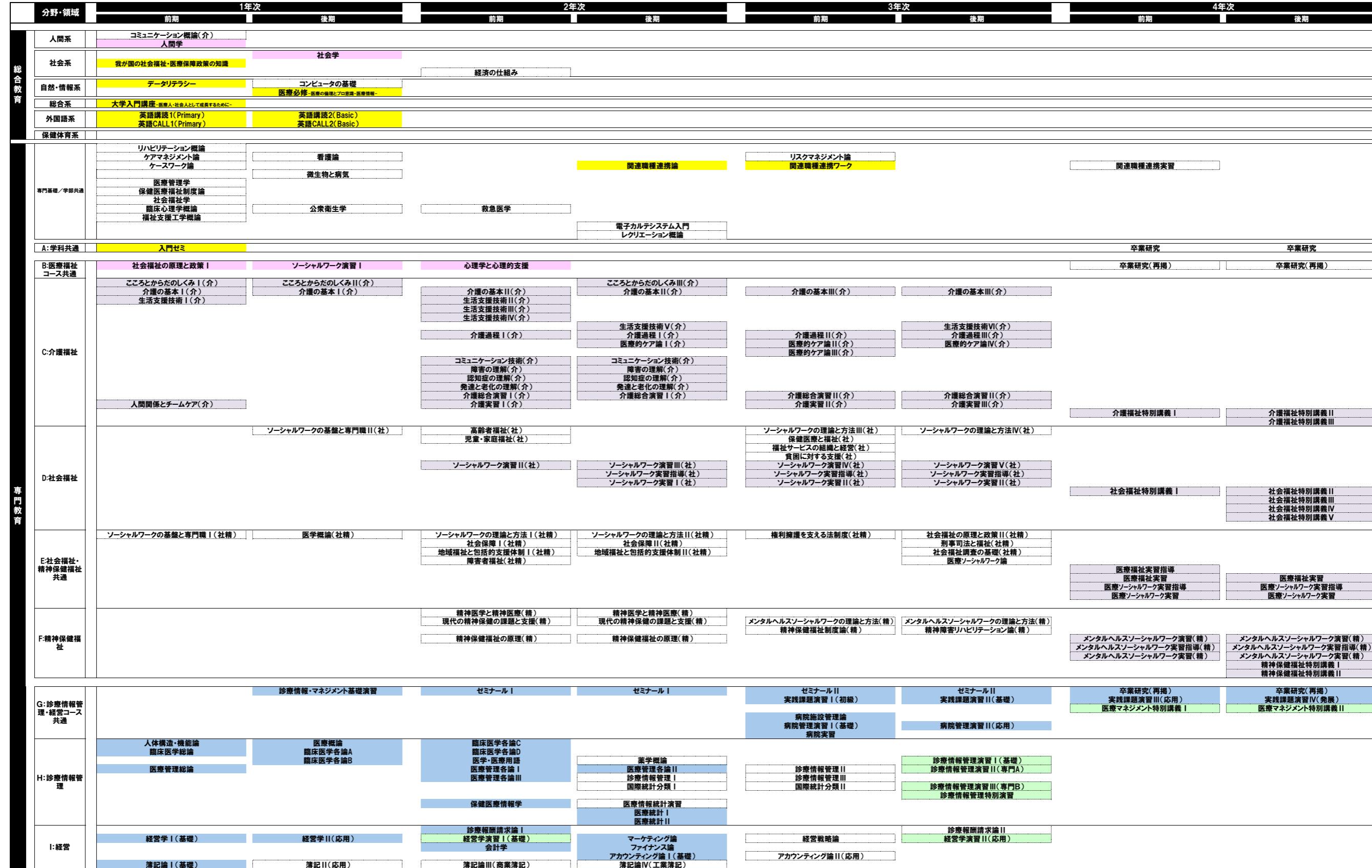
- DP1：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、「共に生きる社会」を実現するための社会的責任観、倫理観を身につける。
- DP2：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として必要な医学、社会福祉学、経営学等の基礎知識を身につける。
- DP3：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、対人支援と業務の遂行に係る専門知識と技術を養い、様々な人との適切な人間関係を構築することができる。
- DP4：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、科学的知識に基づいた技術を身につけ、その技術を用いた適切な支援や業務の遂行を行うことができる。
- DP5：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、自職種と他職種を理解し、多職種連携による効果的な支援と業務の遂行を行なうことができる。
- DP6：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、身につけた知識や技術を統合的に用い、様々な状況に応じた効果的な支援と業務の遂行を行なうことができる。
- DP7：医療福祉の現場に従事する社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・診療情報管理士・医療事務職等を目指す者として、生涯学習の重要性を知り、よりよい支援や業務を遂行するために、新しい知識の追求や技術の研鑽に努める意欲や能力を培う。

カリキュラム・ポリシー

医療福祉・マネジメント学科では教育目標を学生が達成できるよう、次の方針に則り教育課程を編成・実施する。

- CP1：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の基礎および専門的知識・技術を体系的に学び、適切かつ効果的な支援および業務のあり方について理解するための科目を設定する。
- CP2：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の知識・技術・専門職としての価値観を総合的に活用し、課題に応じた創造的な支援や業務の遂行を行うことのできる能力を養うための科目を設定する。
- CP3：社会福祉学、医療経営管理学および関連諸科学の知識・技術を用いて、総合的な医療福祉の支援を多職種と連携して行うことのできるコミュニケーション能力や応用力を養うための科目を設定する。
- CP4：社会福祉および医療経営管理の専門従事者として高い倫理観と向上心を持ち、多様な人々と協働する力、主体的に問題を解決する力、社会的責任感を養うための科目を設定する。

学業の成績は、授業参加態度、試験成績評価、レポート評価、課題達成状況などシラバスに記載される到達目標の学修到達度を評価して判断する。



: 必修科目(医療福祉コース)

: 選択科目(医療福祉コースのみ)

: 必修科目(診療情報管理・経営コース)

: 選択科目(診療情報管理・経営コースのみ)

: 必修科目(学科共通)

: 選択科目